



#2 先人が築いた「相談文化」を大切に未来へ引き継ぐ

病弱な自分を救った漢方で人に役立ちたい
2022年3月9日、「サンキューの日」に開業した「函館漢方テラ」は、北海道中医学研究会で、最も新しい会員店だ。代表の近藤圭一さんの前職は調剤薬局のスタッフ。「健康・漢方相談や健康食品に力を入れている調剤薬局に、15年間、健康相談の専門として勤めていました。大勢の人の相談に応じる中で、「ここがあって良かった」「安心する」という声をよく耳にした。ゆっくり自分の不安や病気について相談できる場所の必要性を実感したという。

お答えします

函館漢方テラ

代表 近藤 圭一さん

登録販売者。「心も体も総じて元気にすることを大切にしています。自律神経の乱れや不眠、胃の不調などに悩んでいる方はぜひご相談ください。相談時は予約がお勧めです」

函館市富岡町2丁目45-8
電話：0138-76-1714
営業時間：9:00～18:00、土曜～13:00
定休日：日曜・祝日
<https://hakodate-kanpo.com>



北海道中医学研究会について

北海道中医学研究会は、中医学の理論と臨床経験に基づいて、地域医療への貢献を目指す団体。道内各地に全41店舗の会員店があります。



道内各地の会員店の詳細は、左のQRコードにアクセスすると見ることができます
<https://hokkaido-kanpo.com/>

北海道中医学研究会

ニーハオ・シンシン



気滞血瘀の改善に

丹参をはじめとした血の流れをよくする4つの生薬と、木香、香附子という気の流れをよくする2つの生薬を配合し、6種類の植物性生薬が、「頭痛」や「肩こり」といった瘀血を要因とする疾患を体の内側から改善します。

イスクラ冠元顆粒

第2類医薬品

45包・90包



公式ブランドサイト



<効能・効果>

中年以降または高血圧傾向のあるものの次の諸症
頭痛・頭重・肩こり・めまい・動悸

【製造販売元】

イスクラ産業株式会社
お客様相談室 ☎03-3281-3363
<https://www.iskra.co.jp>



街の身近な vol.22

健康相談 x2

「北海道中医学研究会」の会員店は、気軽に健康相談ができる、漢方を扱う「街の薬屋さん」。今回は、新たに会員になった2店に、開業や中医学に寄せる思いを伺った。

私は中医学研究会のマスコット・冠元(かんげん)です。今年で20歳。実は孫も2頭います



成都大熊猫繁育研究基金会
<http://www.panda-foundation.com/>

パンダ保護養育活動

日本中医学研究会は、中国・成都のジャイアントパンダ繁殖研究基地にいる「冠元」の養育費寄付を通して、自然保護活動を行っています

一人一人と向き合って 優しく寄り添う新規会員店 中医学で幸せのお手伝いを

#1 ビルの一室で“お出迎え” リラックスできる漢方相談

中成薬でめまいが改善 開業のきっかけに

週に3日、札幌市東区のビルの一室で漢方相談を行っているのが、2019年に開業した「ひらやま漢方薬店」だ。店主の平山祐子さんは、調剤薬局に勤務する薬剤師でもある。「週に半分ずつ西洋医学と東洋医学に関わっています。バランスが取れているかもしれないですね」と笑う。

平山さんと中医学(中国の伝統医学)との出会いは、20代から悩んでいた「めまい」がきっかけだ。さまざまな病院で検査をしたが、結果はいつも「異常なし」。処方された薬を飲むと一時的に良くなるが、再発を繰り返し不安を抱えたまま長年過ごしていた。ところが、「5〜6年以上前になるのかな、北海道中医学研究会の会員店で処方してもらった中成薬(漢方薬)を飲んだら、あんなにひどくありませんでした。体質や食生活、状況などを系統立てて分析し、その人に合わせて薬を選ぶ独自のアプローチに感銘を受けた平山さんは、中医学の勉強を開始。会員店の先輩に指導を受けて、研修もさせてもらった。「以前の私と同じように悩んでいる人に、こんなに良い薬があると

紹介する場がほしくて、開業を決意しました」。店舗は完全予約制。ゆったりと時間をかけて一人一人に向き合う。「気楽にお茶を飲んで、どこが調子が悪いのか、お話ししながら見つけましょう、というスタンスです」とほほ笑む。「開業して、めまいはもちろん、冷えや不眠、肌や女性特有の悩みなど、中成薬は考えていた以上に多様な不調の改善につながる」と、改めて実感しています。仕事が好きて、楽しいと語る平山さん。「宝物のような出会いもありました。開業して良かったと思います」。好きが仕事の原動力と明るく言い切った。



お答えします

ひらやま漢方薬店

代表 平山 祐子さん

薬剤師。「お一人お一人にしっかり向き合いお話を伺って、元気で幸せになっていただくお手伝いをしたいと思っています。漢方を身近に感じてもらえるように、不定期でイベントも開催しています」

札幌市東区北11条東2丁目1-25
ロジェビュイソン207
電話：011-311-6381
営業時間：火・金・土曜10:00～18:00
(完全予約制、祝日休み)
<https://hirayama-kanpo.com>

